

2019年9月10日

No. 19 - 267

株式会社 伊予銀行

「いよエバーグリーン農業応援ファンド」の第11号出資先が決定！

～ 豪雨被害からの再出発、地域生産者の復活をサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、有限会社フローラルクマガイ様（愛媛県西予市、代表取締役社長 熊谷 琢磨様）に対して「いよエバーグリーン農業応援ファンド」第11号案件として20百万円を出資いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

有限会社フローラルクマガイ様は、愛媛を代表するシンビジウム生産者として活動されていましたが、「平成30年7月豪雨」で被災されました。今後は、トマト・イチゴ生産を新たに主要事業とする予定で、出資金は被災した施設の再建や新事業に利用されます。

当行は、ファンド資金を通じて、豪雨災害からの復興に向けて積極的にサポートしていきます。

記

項目	内容
出資先名	有限会社フローラルクマガイ
所在地	愛媛県西予市野村町野村14号696番地1
出資額	20百万円
出資日	2019年9月10日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新事業となるトマト生産は、すでに「やみつきトマト」のブランド名で出荷を開始しており、糖度が高く食味の良ことから消費者の皆さまから好評を得ています。また、イチゴ生産、花き生産の再開、加工事業にも取り組み、近隣のスーパーや11月開店予定のカフェ等で随時販売します。 ・将来的にイチゴの収穫体験や観光農園化を視野に入れ、災害からの復興に取り組む野村町の雇用と交流人口の増加を目指します。
出資形態	普通株式・無議決権株式引受

「いよエバーグリーン農業応援ファンド」とは、国が農業法人の自己資本の充実を図り、事業発展を支援する「農業法人投資育成事業」に基づき、当行が日本政策金融公庫と共に、2014年11月に総額5億円の投資事業を開始したものです。

以上